

農業情報（令和8年7月）

内 容	写真等	とき・ところ
		主体・対象（構成員数）
飼料用ライ麦サイレージの品質確認会を開催 長尾牧場で、南知多圃場利用組合が栽培した飼料用ライ麦サイレージの品質確認会を開催しました。収穫・調製を担った(有)あぐりサービスら関係者が参加し、発酵品質を確認しました。長尾牧場では、飼料用ライ麦のほか、イネWCSやスーダングラスなど地域産飼料を活用して繁殖和牛を飼養しており、地域産飼料は経営を支える重要な役割を担っています。今回開封したライ麦サイレージは発酵状態が良好で、参加者からも高い評価を受けていました。長尾牧場は今後も地域産飼料を活用した経営拡大を目指し、あぐりサービスはサイレージの品質向上に向けて収穫調製技術の向上に取り組んでいきます。	 品質について意見交換している様子	令和8年7月2日 長尾牧場 (半田市)
		長尾牧場 (有)あぐりサービス 他畜産関係者4名 (計6名)